

平成26年度公共交通利用促進について

平成26年度 公共交通利用促進について(案)

平成26年5月7日 北見市地域公共交通会議

平成26年度における北見市公共交通の取り組み(案)

1. 川東・若松コミュニティバス「わかかバス」の検証

【 概 要 】

川東・若松地域コミュニティバス「わかかバス」の利用状況(乗降データ)を整理し、利用者及び地域住民のニーズをアンケートにて把握し、運行評価を行う。

【 実施内容 】

- ①わかかバスの利用状況調査
わかかバスのODデータ等を活用し、利用状況を整理する。
- ②わかかバス利用者アンケート調査
わかかバスの利用者を対象に、アンケート調査を実施し、ダイヤや経路等のニーズを把握する。
- ③調査結果等のフィードバック
利用状況、アンケート結果を説明会等を通じて、地域住民にフィードバックする。
- ④運行評価
①～③を分析し、運行評価、見直し検討を行う。



2. 子供等を対象とした利用促進の実施

【 概 要 】

ミント宅配便等を活用し、交通すごろくを使った公共交通に関する授業を実施するなど、子供を対象とした公共交通利用促進策を展開する。

【 実施内容 】

学校・既存イベント等との調整／教育プログラムの検討／授業の実施及び評価等

3. 特定路線利用側施策の実施

【 概 要 】

夕陽ヶ丘線の利用促進策に引き続き、平成26年度も『特定路線』の沿線に居住する住民や施設利用者を対象とした利用促進策を実施する。※2. の子供等を対象にしたMMとの連携、夕陽ヶ丘線での継続実施も検討する。

【 実施内容 】

対象路線の選定／利用促進ツールの作成／利用促進の実施と効果検証

2. 子供等を対象とした利用促進の実施 及び 3. 特定路線利用側施策の実施については、北見市公共交通会議 幹事会について検討を進める予定。